

第12回無形文化遺産理解セミナー

ユネスコ無形文化遺産

トルココーヒーの

Türk Kahvesi Kültürü ve Geleneği

文化と伝統



焙煎したコーヒー豆を細かく挽き、その粉をヒシャクのような手鍋に入れ、火にかける。細かい泡がたつまで煮だし、濾さずにコップに入れて上澄みを飲むというトルココーヒー。作り方が独特なだけではなく、16世紀中頃のオスマン帝国まで遡るほどの古い歴史を持ちます。

このような独特で、長い伝統を持つトルココーヒーの話聞き、本格的なトルココーヒーとお菓子を味わってみませんか。

平成27年

日時 10月31日(土) 午後2時~4時

場所 堺市博物館ホール

定員 100名 **要申込** (裏面参照)

参加無料

コーヒー試飲有料

※館内の展示を観覧する場合は別途入館料が必要となります。

主催 堺市

開催趣旨

ユネスコの無形文化遺産代表一覧表（以下、一覧表と略）に記載されている飲食文化はごく少数です。「和食」の記載を記念して、昨年度「世界のなかでの和食」と題して第9回無形文化遺産理解セミナーを開催しました。今回は、世界の食文化の多様性を理解していただくために、「和食」と同じく2013年に一覧表に記載された「トルココーヒーの文化と伝統」を取り上げます。古くから日本と交流関係があるトルコの文化について理解を深めたいと思います。



講演

講師：ピンギョル アリ NPO法人 大阪トルコ日本協会 副理事長

堺出身の茶聖千利休が活躍した16世紀後半に、トルコ・イスタンブールの人々はコーヒーハウスでコーヒーを楽しんでいました。そのコーヒーハウスは現在のカフェの原型とも言われています。オスマン帝国時代にコーヒーが飲まれるようになった歴史と伝統、ことわざや歌詞に登場するほど人々の生活にねざしているコーヒー文化など、飲み物としてだけでなく、文化としてのトルココーヒーについてお話をします。



実演と試飲

トルココーヒーの独特な淹れ方を実演します。その後、本場トルココーヒーとお菓子をいただきます（希望者のみ）。



※コーヒーの試飲は有料です。
（お菓子付き300円）
希望者は申込時にお知らせください。

写真はイメージです。
実物と違う場合があります。

申し込み方法

- ◎FAX、電子メールまたは電話でお申込ください。
- ◎FAX、電子メールの場合、参加者全員の氏名（ふりがな）、住所、電話・FAX番号を明記の上、**堺市博物館 無形文化遺産係へ。**（下部参照）
- ◎準備のため、申込時に、コーヒーの試飲を希望するかをお知らせください。

◆**締切：平成27年10月24日（土）必着**

◆**定員：100名**

応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

締切の後、ご応募いただいた全員の皆さまに参加の可否をご連絡いたします。

- 開館時間 午前9時30分～午後5時15分（入館は午後4時30分まで）
- 休館日 月曜日（祝日・休日の場合は開館）
- 入館料 一般200円（160円）、高校大学生100円（70円）、小中学生50円（30円）

特別展「堺復興一元禄の堺大絵図を読み解くー」

【平成27年10月27日（火）～12月13日（日）】期間中、観覧料が変わります。

特別展観覧料 一般600円（480円）、高校大学生300円（210円）、小中学生50円（30円）

常設展（基本展示）観覧料 一般100円（80円）、高校大学生50円（30円）、小中学生20円（10円）

※（ ）内は20名以上の団体料金 ※堺市内在住・在学の小中学生は無料

※65歳以上の方、および障害のある方は無料（要証明書）



堺市博物館公式キャラクター
サカイタケルくん
© YABUCHI Sanki



堺市博物館

SAKAI CITY MUSEUM

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内
TEL.072 (245) 6201 FAX.072 (245) 6263
E-mail hakugaku@city.sakai.lg.jp
URL <http://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan>

ハロー・ミュージアム（博物館の展覧会などを24時間ご案内）TEL.072 (244) 9898